

An anime-style illustration of two characters, Nagito Komaeda and Hajime Hinata, embracing. Nagito is in the foreground, wearing a dark green hooded cloak, with his hands clasped near his face. Hajime is behind him, with his pink hair and blue eyes visible. The scene is decorated with various flowers like daisies and lilies. The background is white with faint floral patterns.

HAPPY

super dangan ronpa 2 Unofficial fanbook #07

UNI

Nagito Komaeda x Hajime Hinata for adult only

BIRTH

2015 spring Canopus/minami presents

DAY

R-18

# 注意

- ※ダンガンロンパシリーズのすべてのネタバレを含みます
- ※2のアイランドモードの話です
- ※狛枝がメシマスという設定です
- ※捏造してます
- ※いろいろと都合良く描いてますので許せる方のみどうぞ

HAPPY  
UNBIRTHDAY

それは  
アイランドモードを  
何周かした  
ある日の事でした…



信じられないな…

ずっと  
ひとりぼっちだった  
ボクに

親友と恋人が  
同時にできて  
しまうなんて…

それに  
随分前から  
この修学旅行を  
続けているような  
気がするんだけど

いくら待っても  
この幸運に見合う  
不運がやって  
こないんだ…

人が死んだって  
不思議じゃないのに…  
こんなことって  
ありえるのかな…

ねえ  
もしかしてキミの  
隠れた才能って

ボクと同じ幸運の才能や、  
それに似た能力だったり  
するのかな!?

あれ…?

日向くん大丈夫!?  
どこか痛いの!?

こし…  
腰が…

お前  
無茶しすぎなんだよ…!

ごめん!  
あんまり  
気持ち良さそうにするから  
可愛くてつい…!

でもそれが原因で  
無理をさせちゃう  
なんて…  
やっぱりボクは  
最低のクズだよ…

ボクにできることが  
あったら  
なんでも言ってよ…

大げさだろ…

このくらいなら  
横になってれば  
治る……

…  
なんでもって  
言ったか?

うん、  
うん!

採集場所の  
交換でもいいし

何ならお詫びに  
自殺だって…

そうだな…

じゃあ…



それって…

味噌汁とか  
卵焼きとか  
焼き魚とか…  
いろいろあるだろ

簡単なものなら  
レストランにも  
あるけどな



和食の  
朝ご飯が食べたいな

えっ



恋人に  
手料理作ってもらうのに  
ずっと憧れてたんだよな…

こんな風に恋人が  
できたのなんて

俺だっけはじめて  
だしな



それは  
わかった  
けど…

本当に  
そんなもので  
いいの？

うーん  
まあ…

こんなこと言うのは  
ちよつと  
恥ずかしいん  
だけど…



…そういうのは  
花村クんに  
頼んだ方が  
いいような気がするけど…



きゃん…♡

日向クン…

キミの頼みなら  
お易い御用だよ

本当か!?

うん

明日はお休みだし  
ゆっくり休んでから  
遅めにレストランに  
おいでよ

準備して  
待ってるからさ

楽しみに  
してるぞ

こいつと付き合  
いはじめたときは

何を考えてるか  
わがやりにくい上  
ネガティブだから  
心配もしたけど…

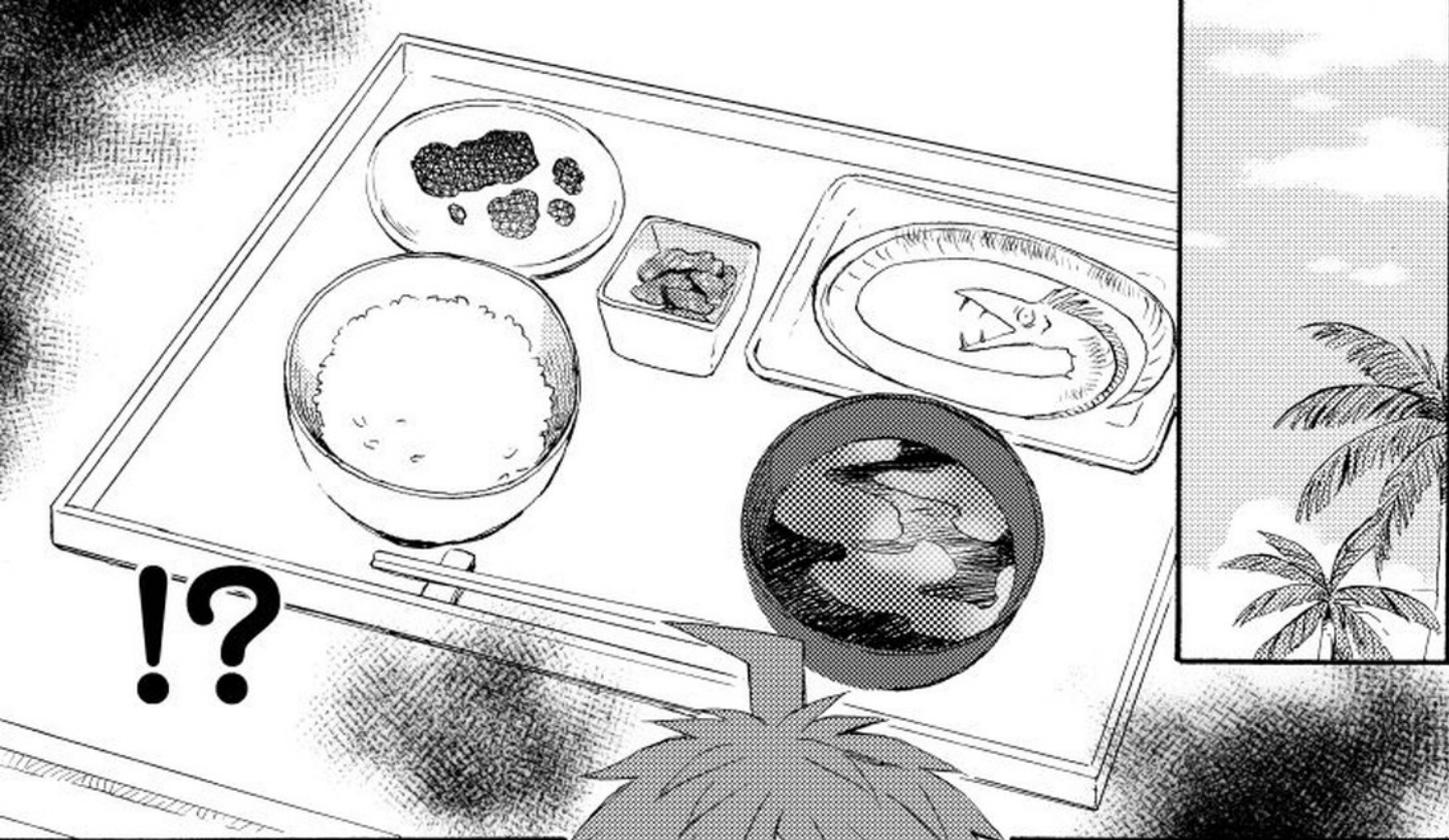
この笑顔は

本物だと思っていんだよな?

そんな部分も  
全部

…まだまだこいつには  
俺の知らない過去が  
たくさんあるみたいだけど

愛してあげたいな…



こ…

これは…!

ごめん日向くん：  
ボク自分が思ってた以上に  
不器用だったみたいで…



よかった！  
つい本音が  
出てしまったけど  
伝わってないみたいだ！

ところで狛枝…



卵焼きが  
ぐちゃぐちゃに  
なっちゃったん  
だよ…  
目撃だよ

いや…！  
形がどうかの  
問題じゃないと  
思うぞ！

うーん…  
それなら  
いいんだけど…



この  
不思議な色の  
液体は何だ？

グッ  
グッ

グッ  
グッ

お味噌汁だよ

みそ…  
えっ…？

キミが  
好きなものだから  
気合いを入れて  
作ってみたんだ

特に出汁には  
こだわってね…  
鰹と昆布と…

乾燥したヒトデと  
背脂を  
入れてみたんだよ！

ヤバい…!!

掃除が得意なおかげで  
家庭的なイメージが  
あったけど…

まさかここまで  
料理音痴  
だったなんて…!!

軽いノリで  
頼んでごめん猪枝…

でも…

作ってほしいと  
言った手前  
食わないわけには  
いかない!!

覚悟を  
決めよう!!

やあ二人とも！

男同士の密会か？  
かい？

そういうのは  
ほくも混ぜて  
くれないや…

ゴク…



あびりる  
らびーん!!

ひどいよ狛枝くん  
何なのこれ!?

味噌汁だよ

なんで背脂が  
浮いてるの!?

厨房で  
ふざけるのは  
よして  
くれないかな!?



えっ!?  
そんなつもりは  
なかったんだけど...!

わ...悪い花村

俺が狛枝に  
作ってほしいって  
言ったんだ

その...  
こういう料理を  
作るとは  
知らなくて...

あまり責めないで  
やってくださいか

んもう!  
はじめからぼくに  
リクエストして  
くれれば  
よかったのにさ!

うん...  
ごめんね  
花村くん...



ボク...友人や恋人から  
何かお願いされたのって  
初めてだったから嬉しくて...

叶えてあげたくてつい  
調子に乗っちゃったんだ

本当は  
花村くんみたいな  
素晴らしい人に頼んで

ボクは引き下がるべき  
だったのにね...

狛枝くん...





大丈夫!

そのうち  
やみつきになって  
彼から強請ってくるように  
なるよ!

粕枝の…

早く  
ほしい…♡

お前ら  
いいかげんに  
しろよ



それにね  
料理と性行為は  
似ているんだ

食欲と性欲:  
このふたつのアプローチで  
キミ無しじゃ生きられない体に  
完堕ちさせようじゃないか!

す:  
すこい:  
ボクにもできるかな



さて:  
秘密の特訓をするに  
あたって  
日向くんには  
席を外して  
もらわくちやね

粕枝:

まあ楽しみに  
しててよ!

ぼくが先生をやる以上  
味は保証するからさ!

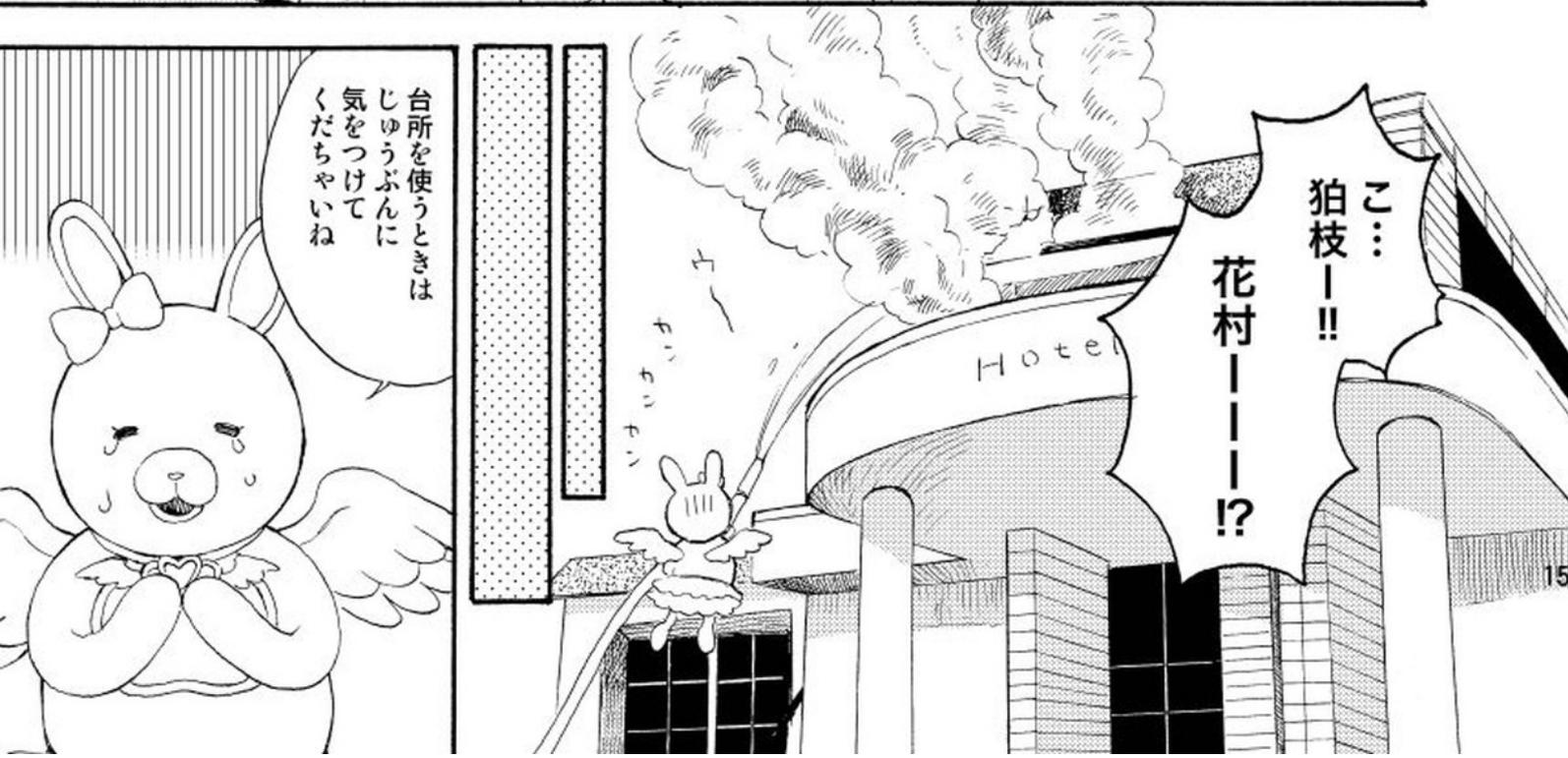
花村クンとふたりで  
練習したいんだ

でもキミを  
驚かせたいから

ごめんね  
日向クン

そ…そうか







ホテルは明日までに  
あちしが  
なんとかして  
おさまちゆけど…

みなさんの身に  
何かあつては  
元も子も  
ありまちなから…

わっ

すみませんでした



ごめんね花村くん…  
ボクが料理酒を  
ぶちまけたせいで  
危険な目に遭わせちゃって…

うん…  
まさかそれが原因で  
爆発が起ころとは  
思わなかったよね…

どういふ状況  
だったんだよ…



ほんと…こういうことは  
絶望的に不器用で  
嫌になっちゃうよね

それとも…  
やっぱりボクのこの  
才能が  
いけなかったのかな

……  
落ち込まないでよ  
狛枝くん



今では超高校級のシェフとまで呼ばれるようになったアーバンなほくだけど

元はといえば  
ほくが料理を  
はじめたのは

おいしい料理で大切な人を  
笑顔にしてあげたいっていう  
純粋な気持ちだったんだ

それは  
キミも一緒でしょ?



ぼくのように  
素晴らしい品とは  
いかなくても

ゆっくり  
根気よく続ければ  
今よりマシに  
なれるんじゃないかな

だからキミさえ良ければ  
今夜ほくのコーデジで  
手取り足取り腰取り...

ありがとうございます  
花村クン

でも

ボクにはやっぱり  
無理かもしれない

ええー!?

確かに  
日向クンのお願いを  
叶えたいって気持ちがあ  
つただけだよ...

肝心のボクが  
元々食に興味  
薄いというか…

美味しいものを  
食べたり  
誰かと食事をして

楽しい気分  
に浸った経験が  
あまりないから  
よくわからないん  
だよ

小さな頃には  
あったのかも  
しれないけど…  
覚えてないんだ

家族はボクが殺した  
ようなものだし…  
思い出を反芻して  
生きていく資格が  
あるとは思えないしね

あつ  
もちろん  
花村クンの料理の味が  
素晴らしいことは  
わかるよ！

でも…  
やっぱりボクは

今まで通り  
傍観者でいることが  
一番お似合いだと思うんだ

こんなボクが

誰かを笑顔に  
できるとは  
思えないもん

猪枝くん…

今日は  
ボクなんかのために  
本当にありがとう

花村クンの気持ち  
すごく嬉しかったよ



……  
とりあえず  
今日のところは  
帰ろうか……

そうだな……



……  
狛枝くんは……  
料理が下手とか  
味音痴とか……  
それ以前の問題だった  
みたいだね……



ずっと  
ひとりぼっちで  
いたからさ



こんなことにも  
資格がないとか……  
傍観者とか……

たしかに  
ホテルにセッパは  
王様いけ……

今までどんな思いで  
生きてきたんだよ……



……  
……  
明日の夜  
なんだけど……



花村！

相談が  
あるんだ











ボクがいなきや  
意味がないって

ま  
い

ま  
い

一体なんの  
つもりのなの？  
エロいぞ  
かわい  
けさ……



好き嫌いするなよ……  
大きい骨なら  
こうすればきれいに  
取れるぞ

ほら

う……うん……



なんだよ猪枝

お前  
魚食わないのか？

日向くん……

いやあ……  
ボク魚は骨が刺さるから  
あんまり……



ってお前  
箸の使い方  
下手だなー！  
とって  
やろうか？

いいよ！  
自分で  
やるから！



もう……  
今日のキミ  
なんなの？

なんか  
お母さんみたい



何だよ笑うなよ  
左右田あ

だってよオ

日向が  
お母さんとか  
雄々しすぎんだろー！

オメーたまに赤まなこな  
ハメッよな



はいはい  
ケンカしない

知るかよ  
そんなの…

おいテメー  
それはオレの  
カニだぞ！



うるせー罪木!!  
急に大声出すな!

西園寺さんは  
どうして私に  
敵しいんですかあ!

あつても別に  
馬鹿にしている  
わけじゃなくなつてえ!!



なんだか親近感が  
沸いちやうというか…

いいえ！

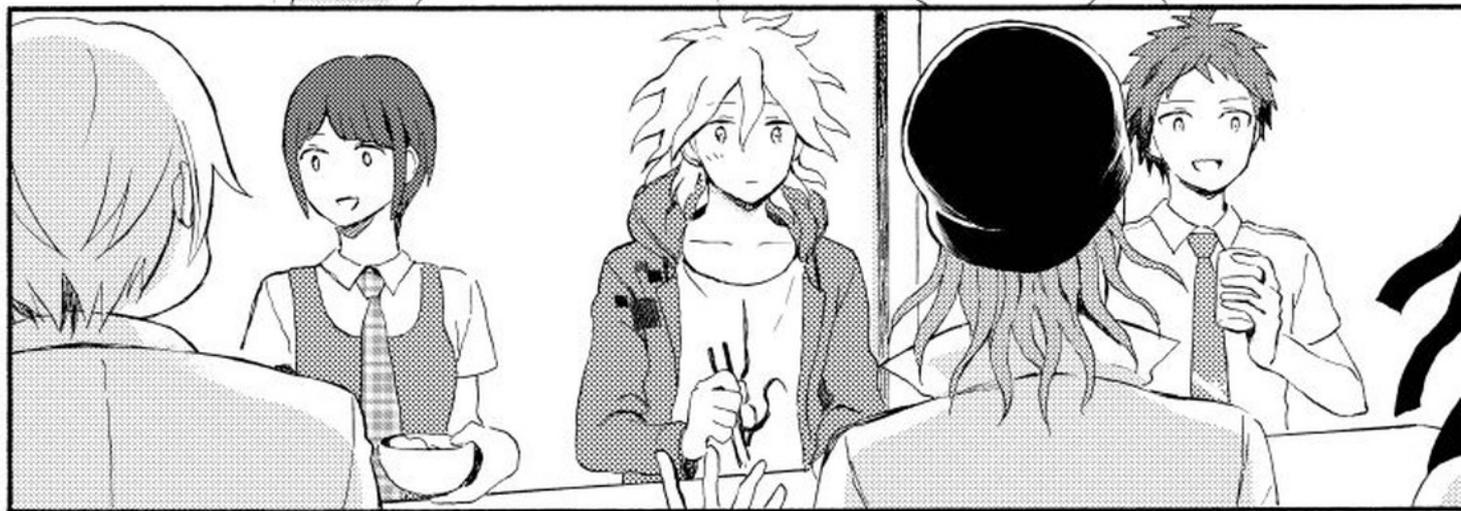
まいったな…  
みっともない所を  
見せちゃったね…

でも狛枝さんに  
そんな一面があるなんて  
驚きですねえ



はーい

みんなー!  
まだたくさん  
あるから  
どんどん  
食べてねー!



あー  
うまかった





明日からまた  
課題頑張るか！

狛枝



体調でも悪いのか？

さつきから  
元気ないな

賑やかなのには  
あまり  
慣れてなくて…

でも憧れのみんなと  
こうして楽しく  
過ごせるなんて  
夢みただったよ！

そうか

楽しんで  
くれたなら  
良かった

ううん！  
ちよつと考え事を  
してただけだよ！



…  
お前全然  
希望のカケラも  
集まってない  
みたいだし

俺が誘うとき以外は  
誰とも交わらずに  
いたのも  
知ってたからさ

たまには  
こういうのも  
いいだろ？



ホクが諦めて  
捨ててきたものを

ひとつずつ拾いなおして  
ホクにくれる

キミって本当に  
優しいよね

それに  
今日は食事のマナーも  
ちよつとだけ  
教わっちゃったし…

きつと素敵な家庭で  
育ったのかな

素敵な家庭で育ったのかな

そんなことは  
ないと思うぞ…

恥ずかしくなるほど  
普通ってことしか  
覚えてないけどな

普通かあ…  
うん…

確かにキミって  
時々すごく画一的で  
ツマラナイことを  
言うもんね!

失礼なやつだな  
自覚はあるけど!

…  
でもすごく  
真つ当だ

きつとキミも  
いい親になれるんじゃ  
ないかな!

将来生まれて  
くる子供が  
楽しみだよ!

おい…  
別れることを  
前提で  
話を進めるな

そもそも  
全然想像  
できないぞ…





キミが  
本当に

ボクの親だったら  
よかったのになあ



…狛枝？



今ここに  
いる  
キミと

もう戻れない人生を  
やり直せたら  
どんなに幸せか



おがましいって  
わかってるけど…

…  
ごめんね  
日向くん



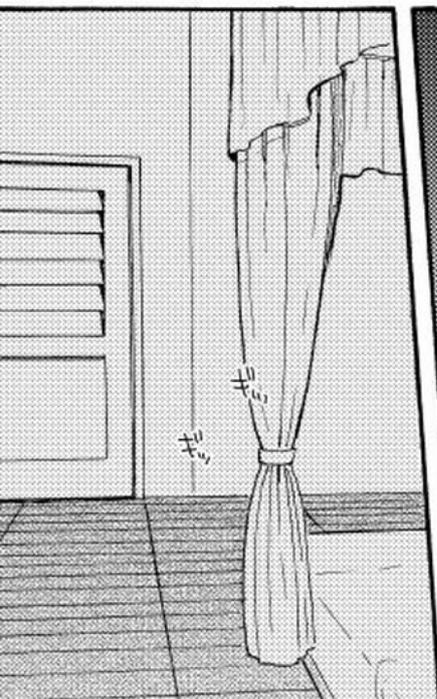
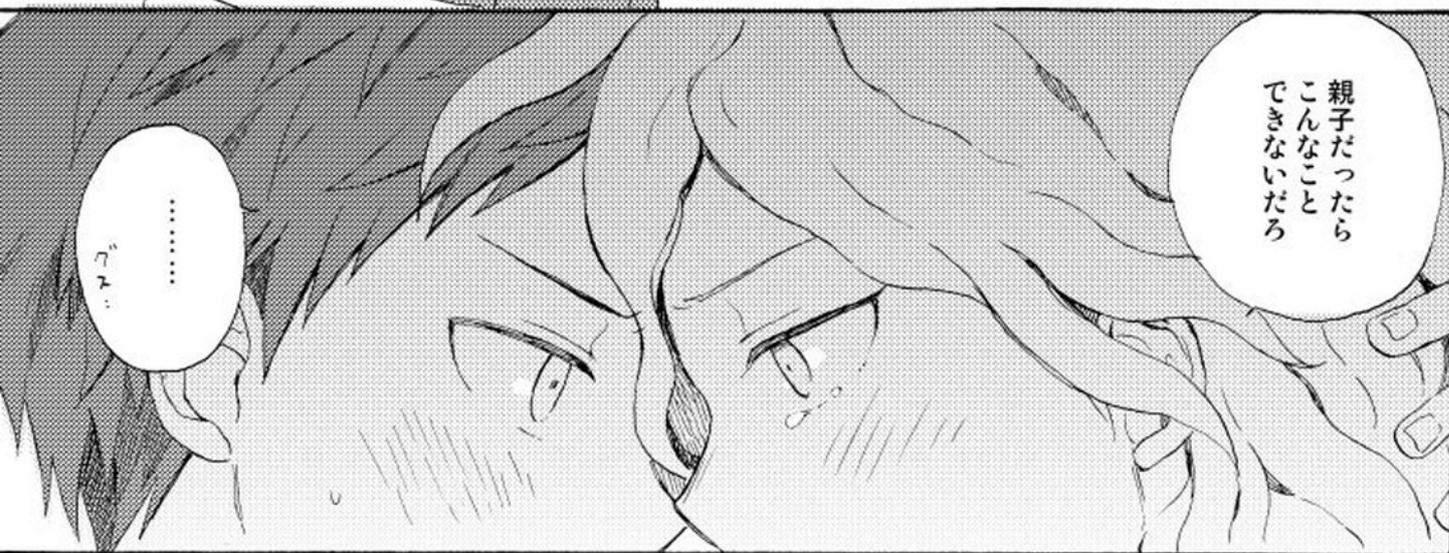
ボクの全てに  
なあってほしい

本当は  
親友や  
恋人だけじゃなくて

もう一度

キミから  
生まれたいよ











……



キミと本当の意味で  
ひとつに  
なれないのなら

このまま  
死んじゃいたい  
くらいだよ



あいな…  
狛枝

さっきの  
ことなんだけど…



だから  
死にたいとか  
人生やり直したいとか  
言われると

少し悲しくなる

ふーん…



俺のことをあんな風に  
言ってくれるのは  
満更でもないけどさ…

俺はお前の過去も…  
不器用なところも

その才能も  
全部大切なお前の  
一部だって  
思ってるんだ



生まれ  
変わることもなんて  
できないけど

一緒に幸せに  
なれるように  
俺も頑張るから

だから  
それで我慢してくれ

……

……  
うん

……  
あのときは  
ああ言ったけどさ

予備学科のために  
命を捨てるなんて  
馬鹿げてるし

普通の家庭で  
普通に育っておきながら

自分の人格を殺すような  
手術を受けてる時点で  
普通でも真っ当でもないよね

そのおかげで本当に  
幸運の才能まで  
持つてるとは驚きだったよ…

キミは  
狂ってる

きつとろくな  
親にならないから  
ボクと一緒に  
正解だったね

黙って聞いてれば  
言い過ぎだぞ！

人の体  
食いちらかし  
ていてそれが  
いい

俺の記憶がない  
部分ばかり  
突くのはいい加減  
勘弁してくれよ…

ていうか  
お前だけでは  
狂人とか  
言われたくないぞ

はいはい…

でもこれでやっと  
キミに気兼ねなく  
触れることができるよ

最低最悪の  
組み合わせ  
だけどね

親友で

恋人で…

今は夫婦みたいなの  
ものかな？

籍とか  
入れてない  
けどな

こんな世界で  
籍もなにも  
関係ないでしょ

次はボクたち  
何になるんだろうね



ひとつには  
なれないのは  
残念だけど  
ちよつとだけ  
楽しみだな



そういえばこの前  
花村クンから  
料理のレシピを  
もらったんだよ！  
明日気が向いたら  
作ってあげるよ

…ありがとな

でも  
背脂は入れるなよ…

わかってるよ…  
☆☆

ここまで読んでくださってありがとうございました

2015.05.03.Canospu/みなみ  
連絡先: minami\_fakefur@yahoo.co.jp  
印刷: BRO'Sさま

無断転載(インターネットへの掲載含)、  
ネットオークションへの出品を禁じます